

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 6 月25日
【会社名】	第一生命ホールディングス株式会社
【英訳名】	Dai-ichi Life Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菊田 徹也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目13番 1 号
【電話番号】	03-3216-1222(代)
【事務連絡者氏名】	執行役員 甲斐 章文
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目13番 1 号
【電話番号】	03-3216-1222(代)
【事務連絡者氏名】	経営企画ユニット IRグループ長 村上 俊介
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

2025年6月23日開催の当社第15期定時株主総会（以下、「本総会」という。）において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

2025年6月23日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

1．配当財産の種類

金銭

2．株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき 76円

総額 70,260,854,376円

3．剰余金の配当が効力を生じる日

2025年6月24日（火曜日）

第2号議案 商号変更に係る定款一部変更の件

当社の商号を「株式会社第一ライフグループ」（英文：Daiichi Life Group, Inc.）に変更するために、現行定款第1条を変更するものであります。

第3号議案 発行可能株式総数の増加に係る定款一部変更の件

現行定款第6条に規定する当社の発行可能株式総数及び普通株式の発行可能株式総数をそれぞれ70億株とするものであります。

第4号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として稲垣 精二、菊田 徹也、山口 仁史、北堀 貴子、隅野 俊亮、曽我野 秀彦、井上 由里子、新貝 康司、ブルース・ミラー及び石井 一郎の10氏を選任するものであります。

第5号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

監査等委員である取締役として牧野 あや子氏を選任するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	出席した 株主の 議決権の数 (個)	賛成率 (%)	決議結果
第 1 号議案	7,303,644	2,827	323	7,311,509	99.89%	可決
第 2 号議案	7,300,211	6,075	522	7,311,523	99.84%	可決
第 3 号議案	7,270,720	35,634	459	7,311,528	99.44%	可決
第 4 号議案						
稲垣 精二	5,964,762	1,338,648	3,388	7,311,513	81.58%	可決
菊田 徹也	5,909,514	1,369,046	28,238	7,311,513	80.82%	可決
山口 仁史	6,034,504	1,271,355	942	7,311,516	82.53%	可決
北堀 貴子	7,173,147	132,713	942	7,311,517	98.10%	可決
隅野 俊亮	7,125,363	180,497	942	7,311,517	97.45%	可決
曽我野 秀彦	7,114,842	191,018	942	7,311,517	97.31%	可決
井上 由里子	7,282,271	23,593	942	7,311,521	99.59%	可決
新貝 康司	7,164,445	141,418	942	7,311,520	97.98%	可決
ブルース・ミラー	7,225,246	80,617	942	7,311,520	98.82%	可決
石井 一郎	7,224,611	81,252	942	7,311,520	98.81%	可決
第 5 号議案	7,282,188	23,844	776	7,311,523	99.59%	可決

- (注) 1. 第 1 号議案の可決要件は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。
2. 第 2 号議案及び第 3 号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の 3 分の 1 以上を有する株主の出席及びその議決権の 3 分の 2 以上の賛成であります。
3. 第 4 号議案及び第 5 号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の 3 分の 1 以上を有する株主の出席及びその議決権の過半数の賛成であります。
4. 賛成率は、出席した株主の議決権の数（事前行使分及び当日出席分（途中退場した株主の議決権の数を含む。））に対する割合であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

事前行使された議決権数及び本総会当日出席の株主のうち当社が賛成、反対及び棄権の確認ができた議決権数の集計により、全ての議案は可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権の数は加算しておりません。